

報道機関各位

ユーザー目線 の取組強化

もっと感動ミュージアムAction!

が始動します

北九州市では、より多くの方に豊かで彩りある時間を楽しんでいただくために、ミュージアムの魅力を更に高める取組みを実施しております。

この度、「もっと感動ミュージアムAction!」をキャッチフレーズとして、来館者の心にもっと感動をお届けできるよう、「3つのS」でユーザー目線の新たな感動づくりを加速させます。

また、中長期的にミュージアムの運営を改善していくために、有識者会議等を設置し、民間活力導入等の検討を開始します。

記

1. 取組概要（別紙参照）

3つのS	概要
S pace (スペース)	ミュージアムの空間を もっと快適に します
S ystem (システム)	ミュージアムの仕組みを もっと便利に します
S ervice (サービス)	ミュージアムのサービスを もっと豊かに します

2. 対象施設

- ①いのちのたび博物館（自然史・歴史博物館）、②美術館、
- ③スペースLABO（科学館）、④漫画ミュージアム、
- ⑤文学館、⑥松本清張記念館、⑦長崎街道木屋瀬宿記念館

3. 有識者会議

(1) 名称

北九州市ミュージアム民活検討会議

(2) 構成員

- ①民間経営経験者、②学識経験者、③観光分野、
- ④文化芸術分野、⑤若者代表

(3) 内容

- ①ミュージアムのミッションを検証
- ②民間活力導入方法に関する多角的視点による検証

(4) 第1回開催時期

令和7年8月下旬（決定次第、別途お知らせします）

4. その他（取材のご連絡）

「もっと感動ミュージアムAction!」の一環として、いのちのたび博物館で“**ナイトミュージアム**”を開催しますので、是非ご取材いただきますよう、よろしくお願いいたします。

○開催日時：令和7年7月26日（土）18：30～20：00

令和7年8月23日（土）18：30～20：00

○開催場所：いのちのたび博物館（自然史・歴史博物館）

○定員：各日先着800名

○取材に関する問合せ：いのちのたび博物館 普及課 深田・田平
(093-681-1011)

【問合せ先】

都市ブランド創造局 文化企画課

担当：楠本（課長）、山田（係長）

電話：093-582-2391

「もっと感動ミュージアムAction!」の取組について

- 令和7年度は「3つのS」でユーザー目線の新たな感動づくりを加速

Space (空間を「もっと」快適に)

システム

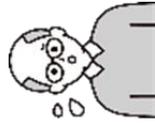
System (仕組みを「もっと」便利に)

Service (サービスを「もっと」豊かに)

清張作品と地域の関係がわかる展示をみたい



立ったままでは、じっくり展示をみる事ができない



- 博物館の繁忙期は行列で待ち時間が生じる
- 魅力的な空間を十分活用できていない



- 科学館が立地する商業施設は夜間も来客が多い
- 博物館ナイトミュージアムは人気が高い
- 漫画Mは閉館時間までの利用が多い



- 展示コーナーを新設 (松本清張記念館)
- 展示閲覧用椅子の設置 (複数館)



- スムーズに入館できる電子チケット導入 (博物館)
- 施設の一部を子どもや若者の居場所として開放 (文学館)



- ナイトタイムの取組の拡充
 - ① ナイトミュージアムの拡充 (博物館)
 - ② 飲食店等と連携した夜間プログラムの拡充 (科学館)
 - ③ 開館時間の延長 (漫画M)



別紙

BEFORE 3

AFTER